令和元年11月　NMC月例会報告

1.開催日　:令和元年11月28日(木)18:30～20:00　　(質疑応答30分を含む)

2.開催場所　:阿佐ヶ谷地域区民ｾﾝﾀｰ会議室第1集会室
(20:00～21:10有志懇親会@「餃子の王将阿佐ヶ谷南口店」)

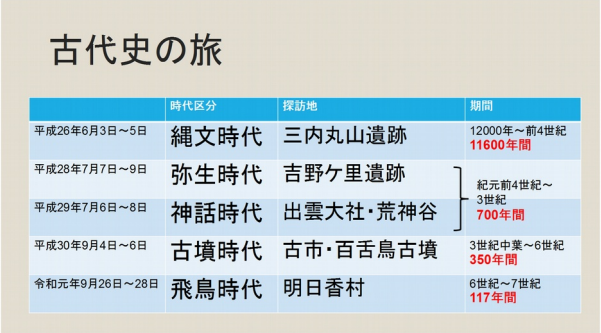
3.演題　:歴史に学ぶ会「**飛鳥散歩　大化の改新の舞台を訪ねるの旅**」

4.講師　:**NMC　小林利郎会員(歴史に学ぶ会、他)**

5.参加者　:16名

6.内容　:小林会員が、2019年9月26日～28日の歴史に学ぶ会の研修旅行(12名参加)で訪れた**明日香村周辺および飛鳥時代について**スライドと小林会員が長年研究した参考資料を使用し、説明された。概要は以下の通り。

今回の研修旅行は、平成26年の**縄文時代の三内丸山遺跡**、同28年**弥生時代の吉野ヶ里遺蹟跡**、同29年**神話時代の出雲大社・荒神谷**、同30年**古墳時代の古市・百舌鳥遺跡**に続き、令和最初の年に、飛鳥散歩として「大化の改新の舞台」を視察した。

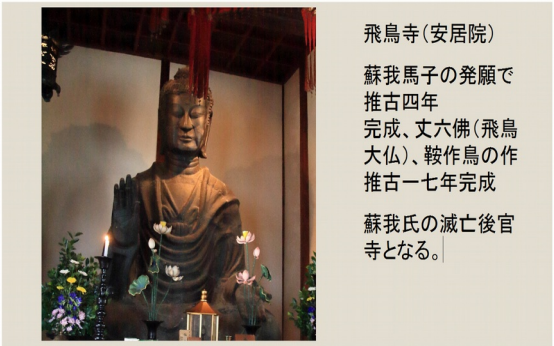


	時代区分	探訪地	期間
平成26年6月3日～5日	縄文時代	三内丸山遺跡	12000年～前4世紀 11600年間
平成28年7月7日～9日	弥生時代	吉野ケ里遺跡	紀元前4世紀～3世紀 700年間
平成29年7月6日～8日	神話時代	出雲大社・荒神谷	
平成30年9月4日～6日	古墳時代	古市・百舌鳥古墳	3世紀中葉～6世紀 350年間
令和元年9月26日～28日	飛鳥時代	明日香村	6世紀～7世紀 117年間

大化の改新は、乙巳の変とも呼ばれ、中大兄皇子と中臣鎌足が当時権勢を誇っていた蘇我入鹿を暗殺し、蘇我家を滅亡させた事件である。ここに至る仏教伝来と飛鳥朝廷の状況、東アジアの情勢、蘇我氏の台頭、聖徳太子の施策、遣隋使、憲法十七条制定、冠位の十二階制定を紹介し、万葉仮名についても紹介された。さらに、大化の改新にゆかりの地について、説明つき写真を紹介された。談山神社と飛鳥寺を例示する。

大和多武峰
談山神社

藤原鎌足を祀る
飛鳥寺で行われた
蹴鞠会で
中大兄皇子に
まみえ
二人は大化改新の
談合を
ここで行いました



このほか写真で説明された場所は、遣隋使ゆかりの稲渕棚田、万葉に歌われた飛鳥の飛び石、クーデターの行われた飛鳥板葺宮、入鹿の首塚、蘇我馬子の墓とされる石舞台、大和三山、甘樫丘からの東西南北の眺望(特に東には飛鳥寺が見え、丘の麓には蘇我本宗家があった)等々であった。

講演後の質疑応答も、飛鳥時代に続く奈良時代の繁栄についてどう考えるか等々活発に行われた。また、餃子の王将での懇親会にも出席者の大半の方が参加され楽しい会となった。

(文責:細越)

出席者(敬称略):
小川(啓)、木野、石村、鈴木、森、高田、高橋、小川(俊)、正野、内田、小池、堀越、宮崎、吉田、　(講師)小林、(司会)細越

以上